

# 株主通信

2018年3月1日▶2018年8月31日



## 顧客支持NO.1の都市型スーパーセンターへの挑戦



株式会社スーパーバリュー  
<http://www.supervalue.jp/>

証券コード:3094

## 株主の皆様へ

To Our Shareholder

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

最近の景気動向は、企業業績や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調が続いておりますが、世界経済には様々なリスクが懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。また、人手不足と人件費の上昇、物流コストや商品原価の値上げ等コストの増加が、ますます大きな経営課題となる中、個人消費は力強さに欠け、消費者の低価格志向・節約志向は根強いまま推移し、当社を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

私ども株式会社スーパーバリューの第2四半期累計期間の業績は非常に厳しい結果となりました。株主の皆様にはご心配をおかけしておりますが、この結果を謙虚に受け止め、ひとつひとつ課題を解決し、早期の業績回復に向け全社を挙げて取り組んでまいります。

まずは客数と売上高の回復を最優先に、もう一度原点に立ち返り「よい商品をより安く」を徹底的に推進し、あわせて

チラシをはじめとする販促面においてより魅力ある効果の高い内容への改革を進めており、その効果は徐々に表れてきております。

また、母店製造供給などの将来を見据えた取り組みを一日も早く軌道に乗せ、人手不足やコスト増の状況においても、安定した利益を確保できる仕組みづくりにも注力してまいります。

本年度(2019年2月期)の期末には、業績の回復はもちろんのこと、新たなスーパーバリューの形をお見せすることができるよう、強い意志をもって改革に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、これからも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役執行役員社長

2018年11月 岸本 圭司

## 経営理念

### 顧客支持 No.1 店舗の拡大と維持

#### モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

## 企業理念

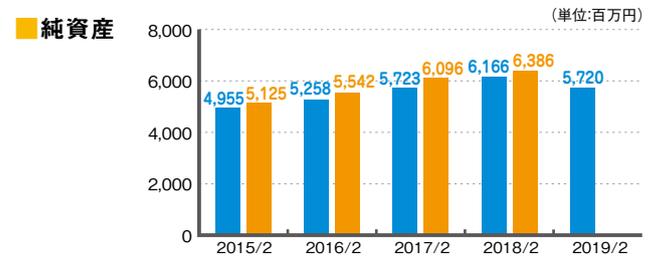
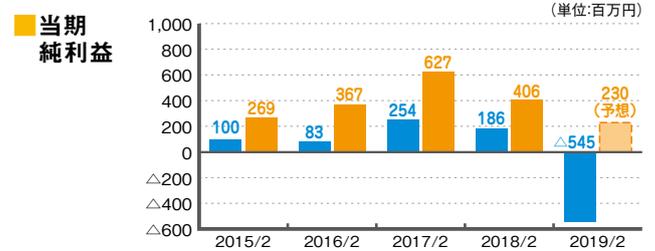
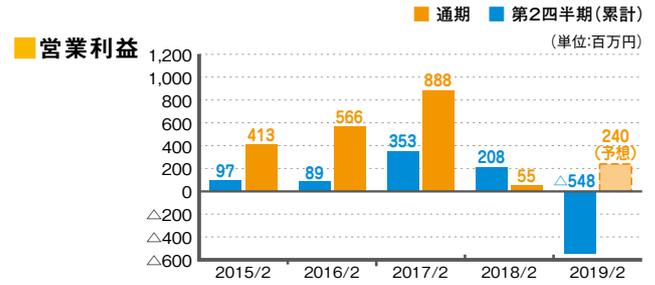
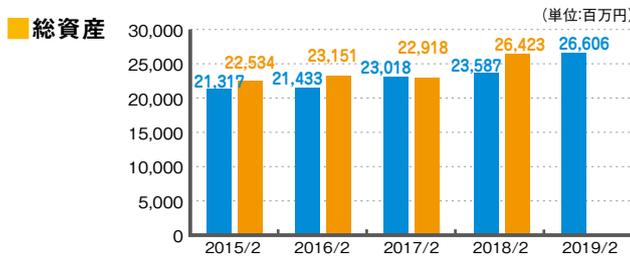
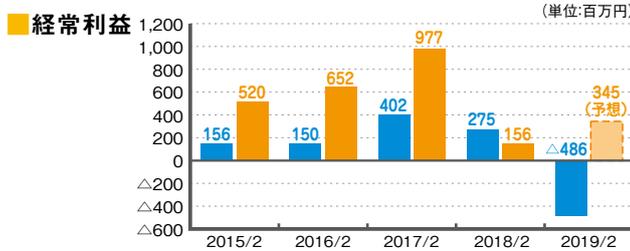
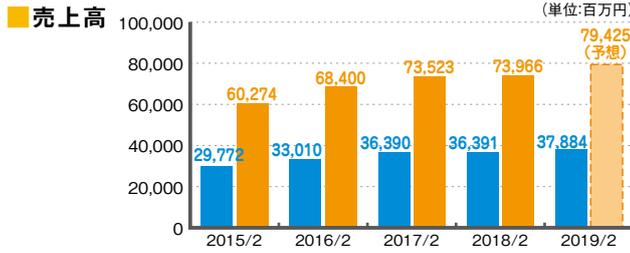
- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR(企業の社会的責任)への取り組み
- ステークホルダー(顧客・株主・取引先・従業員)への利益還元

## 店舗展開 34店舗 (2018年11月1日現在)



# 決算情報

## Financial Highlights



## ■営業概況

当第2四半期累計期間におきまして、当社では、客数・売上高の回復を最優先に掲げ、「よい商品」をこれまで以上に強い価格設定で「より安く」提供してまいりましたが、前年同期において積極的に展開を行った現金ポイントカード会員様向けの割引販促を当期は実施しなかったこと、「働き方改革」への取り組みとして2018年3月1日より全ての店舗の営業時間を1時間短縮し20時までに変更したこと、さらに猛暑や台風など異常気象の影響もあり、想定を下回る状況で推移しました。なお、6月中旬から8月にかけて実施したクーポン販促、7月1日からの27店舗でのサマータイム営業(21時閉店)の効果もあり、客数・売上高は回復傾向にはありますが、既存店売上高は前年同期比97.0%となりました。

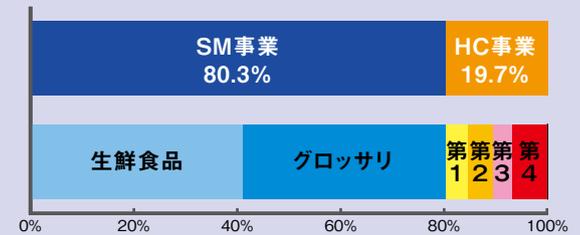
利益面では、客数の回復を目的に価格強化を最優先して取り組んだ結果、売上総利益率は前年同期を0.6ポイント下回る21.2%となりました。なお、前期に実施した現金ポイントカードの仕組み変更以降の積極的なポイント販促により発生した付与ポイントの使用増による売上値引は徐々に減少していますが、大きく影響しております。

経費面では、作業のマルチ化による生産性向上や各種経費節減への取り組みに注力してまいりましたが、人件費の増加のほか、前期新店を含む新店6店舗に関わる各種経費の増加、当期新店2店舗の開店一時経費95百万円の発生などにより、販売費及び一般管理費は前年同期比111.1%と増加いたしました。

店舗展開におきましては、2018年3月に幕張西店、6月に上尾緑丘店の食品スーパー2店舗を新規出店いたしました。

以上の結果、売上高は378億84百万円(前年同期比4.1%増)、営業損失は5億48百万円(前年同期は営業利益2億8百万円)、経常損失は4億86百万円(前年同期は経常利益2億75百万円)、四半期純損失は5億45百万円(前年同期は四半期純利益1億86百万円)となりました。

## ■品目別売上高構成比



品目	売上高 (単位:百万円)	構成比
生鮮食品 (青果、精肉、鮮魚、惣菜)	15,521	41.0%
グロサリー (加工食品、米、酒、日配品)	14,913	39.3%
<b>SM事業 計</b>	<b>30,434</b>	<b>80.3%</b>
第1グループ (日曜大工用品、園芸用品など)	1,619	4.3%
第2グループ (ペット用品、レジャー用品など)	1,796	4.8%
第3グループ (家電製品、インテリア用品など)	1,453	3.8%
第4グループ (家庭・日用雑貨、文具など)	2,577	6.8%
その他 (切花など)	2	0.0%
<b>HC事業 計</b>	<b>7,450</b>	<b>19.7%</b>
<b>売上高合計</b>	<b>37,884</b>	<b>100.0%</b>

(単位：百万円)

## ■ 貸借対照表

	前事業年度末 2018年2月28日	当第2四半期 会計期間末 2018年8月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	6,115	6,114
固定資産	20,307	20,492
有形固定資産	15,291	15,547
無形固定資産	451	464
投資その他の資産	4,564	4,480
<b>資産合計</b>	<b>26,423</b>	<b>26,606</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	11,137	10,982
支払手形及び買掛金	5,308	5,847
短期借入金	3,403	2,699
固定負債	8,899	9,904
長期借入金	6,727	7,599
<b>負債合計</b>	<b>20,036</b>	<b>20,886</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	6,377	5,711
資本金	374	374
資本剰余金	282	282
利益剰余金	5,721	5,054
自己株式	△ 0	△ 0
新株予約権	8	8
<b>純資産合計</b>	<b>6,386</b>	<b>5,720</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>26,423</b>	<b>26,606</b>

## 財政状態

資産／売掛金の増加（1億4百万円増）、商品の増加（59百万円増）、新規出店等に係る有形固定資産の増加（2億56百万円増）などにより、前事業年度末に比べ1億83百万円増加し、266億6百万円となりました。

負債／支払手形及び買掛金の増加（5億38百万円増）、借入金の増加（1億68百万円増）、資産除去債務の増加（70百万円増）などにより、前事業年度末に比べ8億49百万円増加し、208億86百万円となりました。

純資産／四半期純損失5億45百万円、第22期期末配当金の支払い1億20百万円などにより、前事業年度末に比べ6億66百万円減少し、57億20百万円となりました。

(単位：百万円)

## ■ 損益計算書

	前第2四半期累計期間 2017年3月1日～ 2017年8月31日	当第2四半期累計期間 2018年3月1日～ 2018年8月31日
売上高	36,391	37,884
売上原価	28,470	29,853
売上総利益	7,921	8,031
営業収入	162	172
営業総利益	8,083	8,203
販売費及び一般管理費	7,875	8,752
営業利益又は営業損失(△)	208	△ 548
営業外収益	100	104
営業外費用	33	42
経常利益又は経常損失(△)	275	△ 486
税引前四半期純利益 又は税引前四半期純損失(△)	275	△ 486
法人税、住民税及び事業税	107	44
法人税等調整額	△ 19	15
四半期純利益又は四半期純損失(△)	186	△ 545

(単位：百万円)

■ キャッシュ・フロー  
計算書

	前第2四半期累計期間 2017年3月1日～ 2017年8月31日	当第2四半期累計期間 2018年3月1日～ 2018年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	655	546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 792	△ 434
財務活動によるキャッシュ・フロー	89	△ 201
現金及び現金同等物の増減額	△ 47	△ 89
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,099	1,086

## キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純損失4億86百万円、減価償却費5億38百万円、仕入債務の増加額5億38百万円などにより5億46百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規設備投資等に伴う有形固定資産及び無形固定資産の取得4億34百万円などにより4億34百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純増額1億68百万円、リース債務の返済による支出額2億50百万円などにより2億1百万円の支出となりました。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、10億86百万円となりました。

## ◆ 業績予想の修正に関するご案内 ◆

当期（2019年2月期）の通期業績予想につきまして、当第2四半期累計期間において客数及び売上高の回復に想定より時間を要していたこと、2018年9月に予定していたシステム面の全面入替が半年程度遅れることにより、当初見込んでいた新システムを軸とした生産性の向上による経費面の抑制効果にも影響を及ぼすことなどを考慮の上、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、以下のとおり修正いたしました。

<今回修正予想>	前期比
売上高	794億25百万円 +7.4%
営業利益	2億40百万円 +332.5%
経常利益	3億45百万円 +120.7%
当期純利益	2億30百万円 △43.4%

※詳しくは、2018年10月12日に発表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## トピックス

## Topics

## ■ 新店 上尾緑丘店がオープンしました！

住 所：埼玉県上尾市緑丘1-1-40  
T E L：048-783-4051（代）  
営業時間：10：00～21：00

2018年6月1日に、食品スーパー店舗の「SuperValue 上尾緑丘店」を新規出店いたしました。

既存の「SuperValue 上尾愛宕店」、「SuperValue 上尾小泉店」とのドミナントで地域シェアNo.1を目指します。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。



# 会社情報(2018年11月1日現在)

## Corporate Data

### ■会社概要

商号	株式会社スーパーバリュー
本社	〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号 TEL: 048-778-3222(代) FAX: 048-778-3324
設立	1996年3月18日
創業	1996年7月21日
資本金	3億7,401万円
主たる事業	食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗及び、食品スーパー単独の小売店舗の経営
従業員数	正社員: 518名 契約・嘱託社員、パート及びアルバイト: 2,211名(8時間換算) ※2018年8月31日現在
主要取引銀行	三菱UFJ銀行／三井住友銀行／ 埼玉りそな銀行／武蔵野銀行／みずほ銀行／ 足利銀行／群馬銀行／商工中金

### ■役員

代表取締役 執行役員会長	岸本七朗
代表取締役 執行役員社長	岸本圭司
常務取締役 執行役員	中谷圭一
取締役 執行役員	鈴木和弥
取締役	飯野忠行
常勤監査役	小森谷繁行
監査役	小崎光明
監査役	間宮俊幸
執行役員	菅又茂雄

## 株式関連情報(2018年8月31日現在)

### Stock Information

#### ■株式の状況

発行可能株式総数	21,600,000株
発行済株式総数	6,333,300株
株主数	1,236名

#### ■大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ライト経営	2,119,800	33.47
有限会社ドクターホールディングス	1,125,000	17.76
川畑 博士	945,000	14.92
スーパーバリュー従業員持株会	412,390	6.51
個人株主	188,700	2.98
川畑 昭子	164,100	2.59
株式会社ジャパンミート	60,600	0.96
株式会社SBI証券	59,700	0.94
楽天証券株式会社	56,800	0.90
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224	54,900	0.87

#### ■株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展望と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対して適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期(2019年2月期)の配当につきましては、2018年4月13日に発表いたしました「平成30年2月期 決算短信」に記載いたしましたとおり、期末に1株当たり19円の配当を行う予定としております。

	1株当たり 配当額	配当性向	
2015年2月期	33円	25.8%	
2016年2月期	35円	20.1%	
2017年2月期	55円	18.5%	*記念配当10円含む
◆株式分割(1株→3株):2017年3月1日◆			
2018年2月期	19円	29.6%	
2019年2月期	19円	52.3%	(予想)

株主メモ	決算期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
	定株主総会	毎年5月開催
	株主配当金	毎年2月末日の株主名簿に記録された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。
	中間配当金	実施する場合には、毎年8月31日の株主名簿に記録された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。
	株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
	事務取扱場所	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
	郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
	電話照会先	☎0120-232-711 (通話料無料)
	ホームページURL	https://www.tr.mufg.jp/daikou/
単元株式数	100株	
公告の方法	電子公告の方法により行います (URL: http://www.supervalue.jp/ir/)。 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。	
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	
証券コード	3094	

【株式に関する住所変更等の  
お届出及びご照会について】  
証券会社の口座をご利用されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、三菱UFJ信託銀行ではお手続きができませんので、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座をご利用されていない株主様は、左記の電話照会先までご連絡ください。

#### ■IRサイトのご案内

当社ホームページ内の“企業情報”に、当社の最新IR情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

ホームページURL <http://www.supervalue.jp/>

#### ◆お問い合わせは、下記まで◆

#### 株式会社スーパーバリュー

〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号  
バリュープラザ上尾愛宕店2階  
TEL: 048-778-3222(代) E-mail: ir@supervalue.co.jp